



《blur》蔵野由紀子 2021年 60.6×91.0cm 作家蔵

画家

1979年熊本県生まれ。筑波大学大学院修士課程修了。二紀会を中心に積極的に活動。出産と子育てに伴い休筆していましたが大病を機に再び制作を始めました。リアリズムを超えた異色作から日常のうつろいを捉えた作品まで、その表現は多岐にわたります。第3回香梅アートアワード奨励賞受賞（2011）。

アーティストトーク 4月24日(土) 14:00～15:00

話し手：蔵野由紀子 佐野直

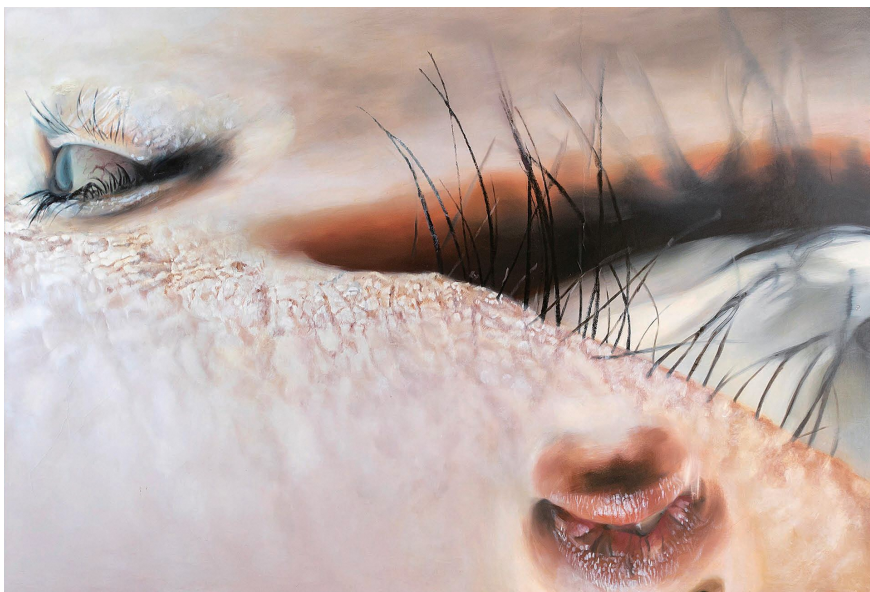
聞き手：楠本智郎(つなぎ美術館学芸員)

会場：1階展示室 定員：20名(申込不要・当日先着順)

参加費：観覧料のみ

※展示室内を移動しながら作品の前でお話します。

※内容が変更になる場合はホームページとSNSでお知らせします。



《眼確》蔵野由紀子 2002年 182.0×273.0cm 作家蔵

絵画の多くは人の心と社会を映してきました。未曾有の危機を迎え激変する時代に、絵画は何を伝え残してゆけるのでしょうか。繰り返し反射する光や音を受け止めるように自身に生じるさまざまな事象を作品へと昇華させてきた熊本を拠点とする2人の気鋭の画家、蔵野由紀子と佐野直。両者の作品を展示することで、これまで当たり前とされてきた価値が問われる時代に地方において自身と社会を見つめながら創作活動が続けることの意義を考えます。

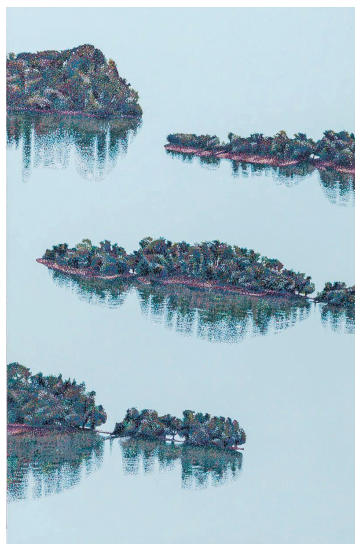
香梅アートアワード / 株式会社お菓子の香梅が企業メセナの一端として、熊本ゆかりの優れた女性芸術家を顕彰するため2009年に創設した芸術賞です。同社の副島隆取締役会長、女子美術大学の日沼禎子教授、つなぎ美術館の楠本智郎学芸員が選考委員を務めており、毎年アワードと奨励賞をそれぞれ1人に贈っています。

蔵野由紀子 Reflection 佐野直

香梅アートアワード奨励賞選抜二人展 | リフレクション | 会期 2021年4月24日(土) — 7月25日(日)



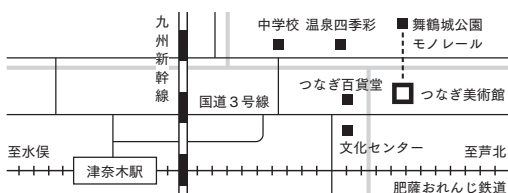
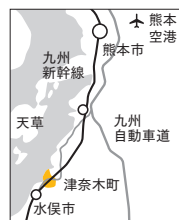
《field2》佐野直 2014年 130.3×162.0cm 作家蔵



《island》佐野直 2013年 100.0×65.2cm 作家蔵

画家

1987年熊本県生まれ。福岡教育大学生涯スポーツ芸術課程美術領域卒業。幼少期から描き続けている点描による作品は、何気ない日常の風景を叙情的な光景へと昇華させ、観る者を現実と空想を跨ぐおぼろげな世界へと誘います。第9回香梅アートアワード奨励賞受賞（2017）。



※美術館併設のモノレールは令和2年7月豪雨で被災したため運休しています。運行再開は秋の予定です。

Facebook / @tsunagiartmuseum

Twitter / @tsunagiart

Instagram / tsunagiartmuseum

肥薩おれんじ鉄道津奈木駅から徒歩10分

九州産交バスつなぎ温泉前バス停から徒歩2分

南九州西回り自動車道津奈木ICから車で3分

JR九州新幹線新水俣駅から車で10分

※運行状況・道路状況は事前にお調べください。



つなぎ美術館

TSUNAGI ART MUSEUM

〒869-5603 熊本県葦北郡津奈木町岩城494

TEL 0966-61-2222 FAX 0966-61-2223

www.town.tsunagi.lg.jp/Museum/